

クラックボンダー600

(10 MINUTE CONCRETE MENDER)

組み立て方法

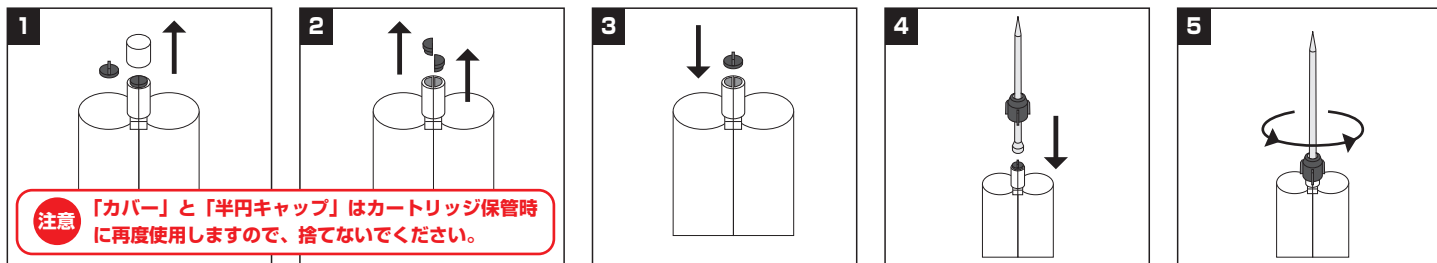
部品名称

- ①専用ガン
- ②カートリッジ(600ml)
- ③ミキサーノズル
- ④カバー
- ⑤半円キャップ
- ⑥ノズル止め
- ⑦ナット



施工前に必ず動画をご確認ください。

<https://mat-cp.com/movie/crackbonder/>



注意 「カバー」と「半円キャップ」はカートリッジ保管時に再度使用しますので、捨てないでください。

カートリッジに付いている「カバー」を取り外してください。そこに「ノズル止め」が付属されています。

注入口にはまっている「半円キャップ」を取り外します。

「ノズル止め」を注入口に装着させます。

「ミキサーノズル」と「ナット」を上からかぶせます。

ナットを締めれば組み立ては完成です。

専用ガンのセット方法



① 親指でレバーを押しながら、取っ手を引きます。



② 目一杯引いたらカートリッジを装着します。



③ レバーを握りカートリッジの液体を押し出します。

施工時は必ず
ゴム手袋を
着用ください



！ 使用時の注意点

●高温・低温環境下での使用は避ける

暑い時期の作業は直射日光を避け、日陰を作って手早く行うか、気温が高い時間帯を避け、朝の早い時間や夕方に行うようにしましょう。

寒い時期は硬化に時間がかかるので半日～1日養生期間をとってください。

●施工部は乾燥させる

ひび割れ部に水分が残っていると施工不良の原因となりますので、しっかり乾燥させから施工を行ってください。

●使い始めの注意

使い始めは2液が十分に混ざっていない場合があるので、始めの少量を廃棄受けに捨ててください。

●紫外線が当たると黄変する

屋外の使用で意匠を気にされる場合は施工後に樹脂モルタルを塗布してひび割れ部を隠してください。

●接着補強材を使用する

1mm以上の床のひび割れ補修には強度を上げるために必ず使用してください。

使い始めは…

使い始めはカートリッジ内部の気泡を追い出すために、上向きに持ち、ガンを上下左右に揺すりながらレバーを引いてください。液がミキサーノズルの最上部に到達するまで行ってください。



上向き

組立動画はこちら



ヒビ割れ補修手順

- ① 水気、ホコリ&ゴミを掃除機で吸い取るかコンプレッサーで吹き飛ばします。また、施工部は乾燥させてください。
- ② 「クラックボンダー」をひび割れ部に注入します。
- ③ 「クラックボンダー」を注入したひび割れ部に接着補強材を入れ空洞部を埋めます。**注** 接着補強材は専用の物をお使いください。
- ④ その後再度「クラックボンダー」を注入し、はみ出した部分をスクレーパー等で取り除きます。**注** 既存の床の色に合わせる場合は、その後カラー樹脂モルタルを塗布して色合わせをしてください。
- ⑤ 平滑に削り完了です。**注** 硬化時間は温度により異なります。